

菊池水源の石が河口にたどりつくまで

～石の観察とモデル実験を通して～

山鹿市立鹿本小学校 5年 隈部旭陽

1 研究を始めた理由

菊池溪谷に行くと、ふだん見ている山鹿市の菊池川と、流れや石の様子などにちがいがあと思った。それで、菊池川の流れを山の方から海の方へとたどっていくと、どのように変わっていくのかを調べてみることにした。

2. 研究の目的

菊池川が、菊池溪谷(上流)から、菊池市・山鹿市(中流)、玉名市(下流)を
通って、海に流れこむ(河口)まで、どのように変わっていくのかを
調べる。

3. 研究の方法

- (1) 蒲池川の上流・中流・下流の様子を調べる。
- (2) 小さい川を作って水が流れる様子を調べる。
- (3) 四角に切った軽石を、水を入れたガラスびんの中でぶっつけて、形の変わり方を調べる。

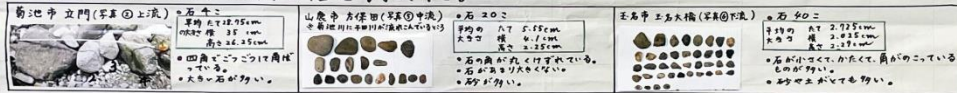
4. 研究の結果

- (1) 菊池川の上流・中流・下流の様子を見に行つて石を調べた。



場所	川の様子
① 菊池浅谷	●川の浅水がなくて流が速い。 ●石がほとんどなくて、●土音がきこえてくる。
② 立門	●川の浅水が速い。 ●石がほとんどなくて、●土音がきこえてくる。
③ 橋田大橋	●川の浅水が速い。 ●石がほとんどなくて、●土音がきこえてくる。
④ 中川橋	●川の浅水が速い。 ●石がほとんどなくて、●土音がきこえてくる。
⑤ 方保田	●川の浅水が速い。 ●石がほとんどなくて、●土音がきこえてくる。
⑥ 王名大橋	●川の浅水が速い。 ●石がほとんどなくて、●土音がきこえてくる。
⑦ JR鉄橋	●川の浅水が速い。 ●石がほとんどなくて、●土音がきこえてくる。
⑧ 滑石(河)	●川の浅水が速い。 ●石がほとんどなくて、●土音がきこえてくる。

1 m のメジャーの下にあった石を調べた。



- (2) 小さい川を作って水を流して様子を調べた。



- (3) 四角に切った軽石を、水を入れたガラスびんの中でぶっつけて形の変わり方を調べた



5 まとめ

- [illegible]